

## 一般入学試験（前期日程：1月29日）

### 文学部・経済学部・法学部・工学部・人間環境学部

#### 英語

(P.1)

##### 【出題の意図・ねらい】

①はさまざまな品詞による表現、あるいは句による表現をほぼ同じ意味を持つ別の語あるいは語句により置き換える問題です。基本的な重要単語、語句の意味が理解できているか否かを確認する問題となっています。②は基本的な成句表現などの理解、文法構造の理解を問う問題です。予想される文全体の意味を成り立たせるために、空所にはどのような表現が現れるべきかを上記の知識によって考える問題です。③は並べ替えによる英作文です。特別難易度の高い熟語の知識などではなく、基本的な文法知識があれば、和訳をもとに空所の補充ができる設問となっています。④は英文をもとに表が表す事実を読み取る問題です。多少の計算も含んでいます。⑤はパラグラフを並べ替えて文章全体を完成する問題です。節ごとの内容を確認しながら、著者の意図をくみ取る問題です。⑥は会話文の問題です。二人の話者による日常的な事柄に関する会話の内容を考える問題です。⑦は長文問題です。長めの文章における筆者の意図をくみ取ることが一番大きな問題ですが、単語の発音、語彙、熟語の知識も問います。

##### 【採点結果からの感想】

全体的な正答率はやや低かったです。特に正答率が低かったのは、③の中で現れたやや日常的な表現を問う問題、⑥の会話文に関する問題と、⑦の中の発音問題でした。①から③までの短い設問の集合となった問題は比較的、正答率が高かったように思われます。

##### 【これからの学習の指針】

①から③までの問題への対応としては、基本的な単語の意味、文法項目、構文理解が必要です。高等学校までの教科書に現れるような単語や項目を整理しておけば大丈夫でしょう。④から⑦まではどの問題もやや長めの英文の文章の文意をくみ取る問題ですので、教科書でも結構ですから、文の意味だけではなく、この段落はなにを言おうとしているのかということまで読み込む習慣をつけてください。そのような論理の流れを読んでいく習慣をつければ、まぐれで当たりはずれすることが避けられると思います。英語だけではなくと思いますが、普段から、考えながら読む癖をつけましょう。なお、単語の発音の問題の正答率が低いので、母音の発音については単語を引くたびにどのような発音をするのかを確認する癖をつけましょう。たとえば bought と boat とは違う母音「オー」と「オウ」を含みます。音が違うだけで「買った」になったり「船」になったりしてしまいます。発音にも普段から気を付けてください。

### 文学部・経済学部・法学部・人間環境学部

#### 国語

(P.6)

##### 【出題の意図・ねらい】

現代文は、科学技術と社会とのかかわりに関する論説、映画寅さんシリーズに関するユニークな論説、および身近な日常における科学的思考に関する論説、からの出題となっています。特徴は、科学技術に関する論説が重複したことです。特に人間の科学的英知を結集した原発の安全神話が崩れたことへの問題意識が、こうした出題傾向へつながっています。また、㊦と㊧は三木清と寺田寅彦のいずれも古典といえる文章ですが、科学技術への社会的視点の要請と、本来の科学への興味や楽しさという二面性が、すでにしっかりと語られていたことに今さらの感を抱かせます。㊨は、いわば海外帰国子女が見た寅さんシリーズへの評論で、それ故に現代の日本人の感覚からずれている筆者の寅さんシリーズに対する、冷淡から熱烈な賞賛へと変わる心理的变化がよく述べられています。古文の問題は『枕草子』からの出題で、清少納言の芯の強さとユーモアのセンスを如何なく示す面白い文章です。

##### 【採点結果からの感想】

受験生全体の平均点は56.3点、最高点86点、最低点19点でした。

各学部学科別の受験生（合格者ではない）の平均点は以下の通りでした。文学部英語英米文学科56.1点、最高点76点、最低点23点、文学部現代社会学科55.4点、最高点82点、最低点21点、古文が必修の文学部比較文化学科は少し高く58.4点、最高点81点、最低点32点、経済学部経済学科55.7点、最高点84点、最低点19点、経済学部経営学科55.1点、最高点82点、最低点19点、法学部法学科56.1点、最高点86点、最低点24点、人間環境学部現代コミュニケーション学科57.8点、最高点81点、最低点35点、人間環境学部人間環境デザイン学科56.0点、最高点83点、最低点35点、人間環境学部健康栄養学科は最も高く59.3点、最高点81点、最低点41点、人間環境学部人間発達学科58.3点、最高点86点、最低点28点でした。

㊦は、問一、問二の漢字問題の正答率は、問二の㊦が20%台であった他はすべて80%以上でした。語彙の組み合わせを問う問三は約32%、空欄に文を入れる問四は20%前半、文の意味を問う問五は約28%だったのに対し、やはり文の意味を問う問六は70%弱、文章全体の意味を問う問七は50%台でした。

㊨は平均してできていましたが、漢字の読み方を問う問一の㊨が20%弱と低かったです。また、問三以下は50～70%台の正答率でしたが、表題の意図を問う問七は40%程度とやや低かっ

たです。

㉓は正答率がばらつきました。問一の漢字問題は①がほぼ80%ありましたが、②③は30%台半ばでした。問二も①がほぼ40%、②が70%でした。適切な語句を入れる問三は30%、傍線部の意味を問う問四は何と10%という難問でした。文章の内容を問う問五は66%と少し安心しました。

古文の㉓は去年より若干難しかったようです。動作の主体をそれぞれ明らかにする問一は27%、傍線部の口語訳を選択する問二は72%、助動詞の組み合わせを選択する問三は62%でした。しかし、行動の意図を問う問四は32%、傍線部の言葉を述べた理由を問う問五は17%と難しかったようです。

#### 【これからの学習の指針】

国語の成績を急に良くすることは困難です。日頃の言葉への意識を高めていくことが重要でしょう。特に多様な文章を読む、

問題意識を持って読む、気持ちをこめて読む、吟味して読む、ということが必要です。音読により言語感覚を涵養することもいいでしょう。また、原発事故のような時事問題に関心を持ち、そこから思考の幅を広げるような読書、学習もしてほしいです。そして、著者の考えを丁寧に読み解き、自分の言葉で説明してみることも必要でしょう。常用漢字の改訂も考慮して、漢字や基本的な語彙の学習も忘れないようにしてください。

他方、古文に関しては文法や古語の基礎知識は知らなければいけません。しかし、古いとはいえ日本語ですから何となくわかるようなところもあります。語感やリズムから推し量れるものもあります。現代に引き移して自分の言葉で考えてみると、結構楽しめるのではないのでしょうか。結局、基礎知識の学習の上に、昔の人の気持ちを理解する努力をしていただきたいです。

## 経済学部・法学部・工学部・人間環境学部

### 数学 (I・A)

(P.14)

#### 【出題の意図・ねらい】

経済学部に入學後、学ぶときに必要となる計算力、数学の基礎知識、数学的思考を習得しているのかを確かめることが出題の意図です。①は、数と式、一次方程式の解、図形と計量に関する基本的な問題です。②も、確率に関する基本的な問題です。教科書の基本的な内容を理解しているならば、①と②ともやさしい問題です。ただ、①の問3は絶対値による場合分けが少し大変だったかもしれません。③は、二次関数のグラフに関連する問題を通して図形的なセンスを見るために、出題しました。二次関数の絶対値を取ることで、x軸を基軸として二次関数のグラフが反転することを理解していれば、問題の解き方は教科書の標準的な手法に全て帰着します。問題をよく読んで、グラフの図形を正確に書いてみれば、自然と解くやり方が見えてくるはずですよ。

#### 【採点結果からの感想】

平均点は40点台で、よくありませんでした。問題の傾向が例年と少し違うせいかもしれませんが、問題自体は難しくはなっていません。①の正答率は比較的よいものでしたが、問3と問4の正答率が異常に低いのは予想外でした。特に、問4における三角関数の計算が全くできていませんでした。②は教科書に出てくるような典型的な確率問題で全問正答してもおかしく

ないと思いましたが、これも予想より正答率がかなり低い結果でした。③の問1は正答率が比較的好かったと思います。しかし、問2の正答率は非常に低いものでした。二つのグラフの共有点に関する問題でしたが、少し応用力を見る問題になると極端に正答率が下がる傾向にあるようです。問3の正答率はよくありませんでしたが、極端に悪いわけでもありませんでした。以上のことから、基本的な確率問題②を確実に正答できたかできないかで点数差が決まる試験でした。

#### 【これからの学習の指針】

出題は非常に基本的なものばかりです。まずは数学I・Aの教科書の基本内容を確実に習得しましょう。それには基本的な内容の理解を確認する練習問題を多く解き、それを反復することによって、数学I・Aの問題を解く定石や公式をしっかり身につけましょう。実際の試験で少々緊張しても、基本的な問題は間違いなく解けるように、解く練習を繰り返しましょう。応用力を確かめる問題に対しては、問題文を注意深く読み、問題の内容をよく理解することがまず大事です。そして、内容が理解できれば、その中に教科書に出てくる基礎知識を応用して解くことができる「鍵となる事実・関係」を気付かせるヒントが必ずありますからそれに気付いてください。そのためには、問題の内容の中で複雑そうに見えるものは(場合分けをする、図形を正確に書く、などして)きちんと整理して明確にしてから考えるとよいでしょう。